

平成 31 年度 芸術科（美術）

教科	芸術(美術)	科目	美術 I	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	高等学校「美術 I」（光村図書）						
副教材等							

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・表現及び鑑賞の活動において、美術を形づくっている要素を知覚し、その働きを感じとって表現したり、根拠をもって美術のよさを視覚で表わすことを重視する。
- ・人間の生活や社会と美術の関わりを意識し、文化的・歴史的背景とともに、美術文化の理解を深める観点から、伝統・文化に関する学習活動の充実を図る。授業の進め方については、表現と鑑賞を並行して扱う。

2 学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観 点	a:美術への 関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観 点 の 趣 旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評 価 方 法	制作の様子	アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	美術とは？	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 教科書などを鑑賞し、多様な表現様式について学び、「美術」Iの学習イメージを持つ。 ・鉛筆を削る ・クロッキー	○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○	○	a: 美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 d: 美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化についての理解を深めている。 b: 対象を見つめて、形体の特徴をつかみ、構成などを工夫している。 c: 鉛筆とカッターを使い、目的に合わせたかたちとなるよう工夫している。 クロッキーの目的を理解し、鉛筆の特性を生かして表現している。	学習活動の様子 制作の様子 作品
	色相環をつくろう	【デザイン】 ・色彩基礎 ・三原色 ・有彩色と無彩色 色の三原色を学び、色相環を描く。また、混色による色の変化を学ぶ。 彩度・明度についても学ぶ。	○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○		a: 色彩の基礎に関心を持ち、色彩の働きを考えながら表現しようとしている。 c: 色の三原色、色の三属性について理解し、絵の具の着色技法を身に付けている。	制作の様子 作品
	四季のイメージ	【デザイン】 ・アイデアスケッチ ・色彩構成 描画ボードにアクリル絵の具で着色する。四季それぞれのイメージに合うように明度・彩度・配色・構成などを工夫し表現する。	○ ○	○ ○	○ ○		a: 四季のイメージを表現することに関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練ったり、表現したりしようとしている。 b: 条件や美しさなどから、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c: アクリル絵の具の特性を生かし、表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。	制作の様子 製作途中の作品 作品

2 学期	スクラッチ	【絵画・彫刻】 ・デッサン 黒画用紙に白鉛筆で描く ・白黒写真をスクラッチボードに表現する。 白黒写真を転写し、明暗をスクラッチであらわす。	○	○	○		a: 題材を観察し、表現の工夫をしようとする意欲がある。 b: 対象を見つめ、デッサンの特性を活かし、形体や構成などを工夫して表現の構想を練っている。 c: 表現したいことを伝えるための素描の技能を身に付けている。	制作の様子 製作途中の作品 作品
	木彫で手鏡をつくらう	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・アイデアスケッチ ・制作 表面を削るなどして装飾を施し、オリジナルの手鏡を造形する。 ・相互鑑賞	○	○	○	○	a: 木にイメージを宿らせ、形を彫り出そうとし、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b: 明確な仕上りのイメージをもって構想している。 c: 彫り跡や木の質感を生かし、効果的に表現している。 d: 塊から彫り出された形の特徴を捉えて味わっている。	制作の様子 製作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品
3 学期	半立体模写	【絵画・彫刻】 ・制作 教科書や図版から選んだ作品の輪郭線を写し、粘土で模写をする。 ・相互鑑賞	○	○	○	○	a: 有名作家の絵画の特徴に興味・関心をもち、意欲的に描こうとしている。 b: 観察を通して感じ取ったことから主題を生成している。 c: 技法や用具の特性を理解し、絵画作品の特徴を捉えて工夫して表現している。 d: 模写の学習を通して、表現形態や着彩諸要素についての理解を深め、作品のよさを感受する。	制作の様子 製作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品

	紙袋をデザインしよう	【絵画・彫刻】【デザイン】 ・アイデアスケッチ ・制作 ステンシルの技法を使って制作をおこなう。 ・相互鑑賞	○ ○	○ ○	○ ○	○	a:生活や社会を心豊かにする美術の働きやデザインの目的や条件、機能や用途などを考えて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:アピールする事物などデザインの目的、機能、美しさなどから主題を生成し、描画材や表現形式の特性、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:目的や意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。 d:作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、生活や社会を心豊かにする美術の働きや作品などついて理解を深めている。	アイデアスケッチ 制作の様子 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品
--	------------	--	--------	--------	--------	---	--	---

※ 表中の観点について a:美術への関心・意欲・態度 b:発想や構想の能力
c:創造的な技能 d:鑑賞の能力

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。